

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	現在の振り返りの機会だけでなく、理念の意味をより深く理解し、実践に活かしやすいようにグループワークの機会を持ち分かりやすい言葉で理念の意味を理解し実践していく取り組みを期待する。	介護理念の意味を、より深く知り、入居者様の日々のケアに活かしていく。	フロアーミーティング、各委員会ミーティングを通じ、理念とは何か？理念を実践するにはどのようにすれば良いのか？を話し合い、今以上に理念の意味を理解する。	6ヶ月
2	13	介護経過記録には、ケアの実施は詳細に記載されているが、利用者の生活の状況がわかるような観察の記録の工夫および、計画に基づくケア実践の記録の充実が望まれる。	介護記録を読むと、その時の状況が分かるような記入方法を行う。	介護記録記入時には、ケアプランを確認しながら記入し、その際、入居者様の状況(表情や身体の状態等)も記入する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。